

宮崎～高千穂、宮崎～鶴戸神宮の実証運行がスタート

Google マップ表示、Wi-Fi 設置等で路線バスが便利に！

宮崎交通では、今後、2020年東京オリンピック・パラリンピック等の開催により、個人旅行者を中心としたインバウンドの増加が見込まれる中、二次交通の機能を強化する為、宮崎県の支援事業を活用させていただき、観光地への路線バスの実証運行調査や旅行環境整備を実施致します。

記

1. 実証運行調査について

1) 期間

- ・2019年11月1日から2020年3月31日まで（3月については日程調整中）

2) 内容

- ・宮崎～高千穂：直行便を毎日1往復運行（別紙①）
- ・宮崎～鶴戸神宮：快速便を土日祝に1往復運行（別紙②）
- ・鶴戸神宮～サンメッセ日南：シャトル便を土日祝に5往復運行（別紙②）

2. 旅行環境整備について

1) 実証運行路線のバス車両へのWi-Fi設置（11月1日利用開始）

- 宮崎～高千穂線、宮崎～日南線を運行する全車両にWi-Fiを設置
（車両の点検等で設備がない車両が運行する事もございます）

2) Google マップへの路線バス情報表示（10月25日公開予定）

- 標準的なバス情報フォーマットであるGTFS-JPデータを整備し、多くの訪日外国人旅行者が利用している経路検索システム「Google マップ」に弊社が運行する路線バスの情報が日本語のほかに4言語（英語、韓国語、簡体字、繁体字）で表示

3) 交通拠点施設における案内表示の多言語化（11月公開予定）（別紙③）

- 県内7ヶ所の交通拠点施設に設置されているデジタルサイネージを多言語化

【この件に関するお問い合わせ】

宮崎交通株式会社 バス案内センター 0985-32-0718（平日9:00～18:00）